令和８年度 緑丘中学校 グランドデザイン － かがやき きらめく 緑丘中学校 －

学校教育目標
ふるさと珠洲に誇りをもち、仲間や地域とつながり・支え合い、共に未来を拓く人間の育成

－目指す学校像－
- ◇ 安全・安心な学校
- ◇ いじめを見逃さない学校
- ◇ 不登校生徒のいない学校
- ◇ 確かな学力を保障する学校

－目指す生徒像－　校訓「正義 勉学 友情」
- ◇ 自分を高める生徒
- ◇ 自分から挨拶ができる生徒
- ◇ リーダーシップ・フォロワーシップを発揮する生徒

－目指す教師像－
- ◇ 教育への情熱がある教師（Vitality：意欲）
- ◇ 謙虚な姿勢がある教師（Personality：誠意）
- ◇ 教育のプロとしての自覚がある教師
  ＜役割と責任・組織の一員＞
  （Specialty & Originality：専門性と創意）

◇ 自ら学び、自ら課題を解決しようとする生徒（知育）

① 学ぶ意欲と学力の定着を重点とした学力の向上
－積極的な授業改善と個に応じた指導の充実－
- ◇ 徹底した授業改善
  - ・学ぶ意欲を高め、達成感のある「わかる授業・できる授業」を目指す
  - ・緑丘中授業スタンダードの実践
    （計画的な授業研究、校内研修）
  - ・学ぶ意欲を高める「学習課題づくり」
    （生徒と共に考えるプロセス）
  - ・身につけた学力を発揮するための個に応じた指導
  - ・専門性を高める校内研修（同僚性・協働性の向上）
- ◇ 育成すべき資質・能力を明確にした学習指導
  - ・主体的・対話的で深い学びの実現
  - ・言語能力、情報活用能力の育成
- ◇「総合的な学習の時間」を核とした教科横断的なカリキュラム（SuZu SoZo）の実践
  - ・探究する意欲を高める効果的な外部講師の活用
  - ・課題探求型学習、協働型・双方向型の学習の充実
    →ＳＤＧｓ学習の推進、地域づくり・地域貢献へ
    （能登ＳＤＧｓラボ・企業との連携）
- ◇ 家庭学習の充実（毎日の積み重ね）
  - ・計画的な家庭学習と自主学習による習慣化
  - ・家庭と連携した家庭学習週間の取組
- ◇ ＧＩＧＡスクール構想（一人一台端末の活用）
  - ・学習ツールとしての端末の活用
  - ・教科横断的な活用によるＩＣＴスキルの向上
  - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体化（クラウドによる共有化）→ ＡＩ型ドリルの取組

◇ ルールやモラルを大切にして誰とでも助け合える生徒（徳育）

② 豊かな人間、健康・体力の育成
－道徳教育、体育・健康に関する指導の充実－
- ◇ 自己管理能力、自分を自分でコントロールするための凡事徹底
  - ・「時を守る」 →登校時間、授業終始の時間を守る
  - ・「場を清める」→黙働清掃の時間で自分の心磨く
  - ・「礼を正す」 →挨拶、返事、身なりを正す
- ◇ いじめのない、安心して楽しく過ごせる学級づくり
  - ・自己肯定感、自己有用感を高める特別活動の充実
  - ・認め合える関係づくり（みどりタイムの実施）
  - ・いじめ・不登校未然防止と早期発見・早期対応
  - ・情報モラル教育の推進
- ◇ 道徳性を養い、実践力を高める「考え、議論する」道徳の授業
- ◇ 特別支援教育の充実
  - ・ひとり一人のニーズに応じた合理的配慮
  - ・個別の指導・支援計画に基づく個に応じた指導
- ◇ 体力向上の取組の充実
  - ・体育に関する指導の充実（武道指導の安全確保）
  - ・体力アップ１校１プランの充実
  - ・専門機関と連携した運動習慣や資質の育成
- ◇ 安全教育・防災教育の推進
  - ・危機管理マニュアルに基づいた安全教育の推進
    →想定を超える災害、各種感染症に対応した教育活動の実施
  - ・学校給食を核とした食育の推進
- ◇ スクールカウンセラーや各種諸機関と連携した教育相談体制の充実（心のケア）

◇ 心と体の健康を大切にして自らを成長させようとする生徒（体育）

③ 魅力ある学校づくりと緑丘中学校ブランドの構築
－生徒会活動、体験活動、部活動の充実－
- ◇ 学びを実感できる生徒会活動の創造
  - ・「話合い活動（討議と決定）」と「振り返り活動（自己評価）」による自主性や自治能力の育成
  - ・生徒会主催の生徒集会（リーダーの育成）
  - ・学びを生かした他校と交流事業、遠隔授業等
- ◇ 緑丘中ブランドの構築
  - ・凡事徹底による緑丘中学校ブランドの構築
- ◇ キャリア教育の充実
  - ・キャリアパスポートの活用
  - ・職場体験活動
- ◇ 各種体験活動の充実とふるさと教育の推進
  - ・ボランティア活動や自然体験活動の充実
  - ・外部講師の積極的な活用
- ◇ 業務改善の推進（生徒と向き合う時間の確保）
  - ・初任研等、校内研修の充実と個々の指導力の向上
  - ・教職員の多忙化改善に向けた取組の徹底
- ◇ 部活動の適正な運営と地域クラブとの連携

④ 家庭・地域・小学校・高校との連携（発信から共有）
－地域に開かれ、信頼される教育活動の充実－
- ◇ 学校評価の活用
- ◇ 伝統・文化・人材の活用と地域行事への参加
- ◇ 家庭・地域・関係機関等との連携による教育活動
  - ・コミュニティースクールの推進
- ◇ 小・高校との連携（緑丘中校区一貫教育構想）
- ◇ 開かれた学校づくりの推進（情報の共有）
- ◇ 防災教育の取組

学校経営理念　生徒・保護者・地域から信頼される「地域とともにある学校」

① 全ての生徒が、安心・安全に過ごせる学校づくりに努める
② 生徒の学力保障に努め、協働して組織的な学校運営を推進する
③ 生徒・教職員が生き生きと活躍できる学校運営に努める
④ 保護者・地域と協働しながら、生徒の豊かな成長を支える